

ダイワ外貨建て日本社債ファンド (為替ヘッジあり) 2014-08

運用報告書 (全体版) 第9期

(決算日 2019年2月22日)

(作成対象期間 2018年8月23日~2019年2月22日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先 (コールセンター)

TEL 0120-106212

(営業日の9:00~17:00)

<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信/海外/債券	
信託期間	約5年間 (2014年8月29日~2019年8月22日)	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ外貨建て日本社債マザーファンドの受益証券
	ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド	米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、元本超過額または経費控除後の配当等収益のうちいずれか多い額とし、原則として、経費控除後の配当等収益の中から分配することをめざします。ただし、基準価額の水準等を勘案し、元本超過額も含めて分配を行なうことがあります。なお、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額				受 益 者 利 回 率	公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	元 本 残 存 率
	(分配)	税 込 入 金 配 分	期 中 騰 落 額	期 中 騰 落 率				
設 定 (2014年8月29日)	円 10,000	円 -	円 -	% -	% -	% -	% -	% 100.0
1 期 末 (2015年2月23日)	9,950	100	50	0.5	1.0	95.2	-	98.8
2 期 末 (2015年8月24日)	9,851	100	1	0.0	0.5	94.5	-	87.0
3 期 末 (2016年2月22日)	9,861	100	110	1.1	1.1	92.9	-	81.4
4 期 末 (2016年8月22日)	10,147	110	396	4.0	2.8	92.5	-	75.4
5 期 末 (2017年2月22日)	9,681	100	△366	△3.6	0.8	96.3	-	68.2
6 期 末 (2017年8月22日)	9,761	100	180	1.9	1.2	95.3	-	64.1
7 期 末 (2018年2月22日)	9,410	100	△251	△2.6	0.3	93.5	-	59.4
8 期 末 (2018年8月22日)	9,193	100	△117	△1.2	0.0	96.2	-	53.2
9 期 末 (2019年2月22日)	9,112	100	19	0.2	0.0	94.0	-	47.4

(注1) 基準価額の騰落額および騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。

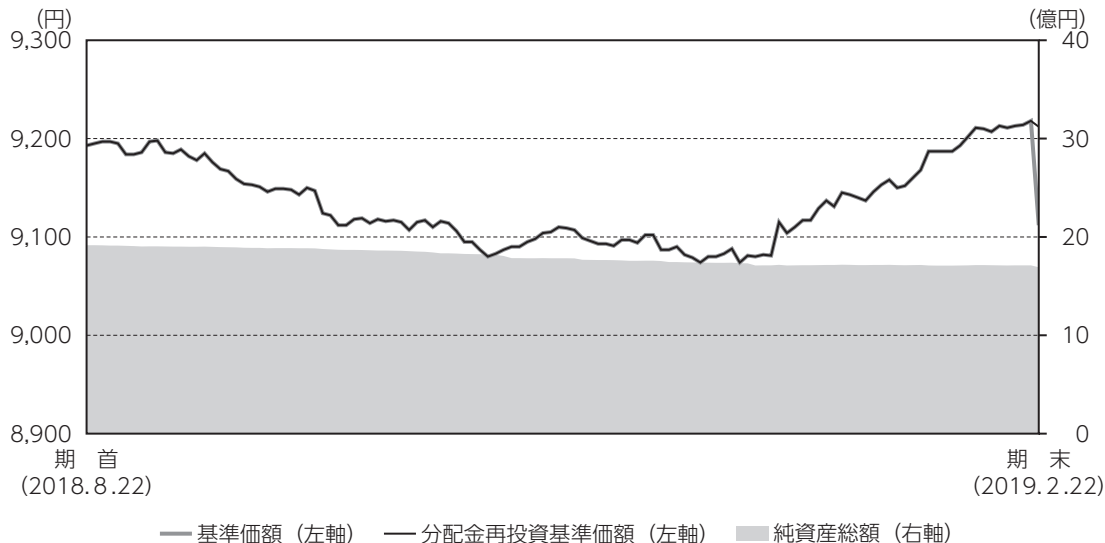
(注4) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

(注5) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,193円

期末：9,112円（分配金100円）

騰落率：0.2%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド」の受益証券を通じて、主として日系企業が発行する米ドル建ての社債に投資し、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行った結果、保有債券からの利息収入などがプラスに寄与したため、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ外貨建て日本社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-08

年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率	債 券 先 物 率
		騰 落 率	率		
(期首) 2018年8月22日	円	9,193	% -	% 96.2	% -
8月末		9,186	△0.1	97.1	-
9月末		9,149	△0.5	99.3	-
10月末		9,106	△0.9	98.2	-
11月末		9,097	△1.0	97.5	-
12月末		9,081	△1.2	95.3	-
2019年1月末		9,168	△0.3	94.3	-
(期末) 2019年2月22日		9,212	0.2	94.0	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2018.8.23~2019.2.22)

■米国債券市況

米国債券市況では、国債金利は低下し、社債金利はおおむね横ばいになりました。

当作成期首より、F R B（米国連邦準備制度理事会）の利上げの実施や利上げスタンスが継続すると見方が、短期ゾーンを中心に金利の下支えとなりました。また、賃金上昇率が予想以上の伸びになりインフレ率の上昇が懸念されたことなどもあり、2018年11月上旬にかけて国債金利は上昇基調となりました。その後は、F R B高官が相次いで将来的な利上げ打ち止めを連想させる発言を行ったことなどを背景に、当作成期末にかけて国債金利の低下圧力が強まりました。

こうした環境下、米ドル建ての社債については、企業決算で収益が悪化している企業や悲観的な業績見通しを出している企業が散見され株価が軟調に推移したことを受けて、多くの銘柄でスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が拡大しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れるとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、金融セクターを軸としたポートフォリオを維持することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす方針です。

ポートフォリオについて

(2018.8.23~2019.2.22)

■当ファンド

「ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れるとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、流動性や利回り面で投資妙味のある金融セクターを軸としたポートフォリオを維持しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は100円といたしました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■収益分配金の計算過程

計算期間末における経費控除後の配当等収益が29,843,410円であり、純資産額の元本超過額がないため、経費控除後の配当等収益29,843,410円（1万口当り160.70円）を分配対象額として、うち18,570,544円（1万口当り100円）を分配金額としております。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れるとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、金融セクターを軸としたポートフォリオを維持することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2018.8.23~2019.2.22)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	63円	0.694%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,134円です。
(投 信 会 社)	(25)	(0.272)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(37)	(0.408)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0.014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.010	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	64	0.704	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2018年8月23日から2019年2月22日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド	15,938	20,000	225,525	282,300

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首		当 期 末	
	□ 数	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千□	千円
ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド	1,543,921	1,334,335	1,681,128	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年2月22日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド	1,681,128	96.6
コール・ローン等、その他	58,743	3.4
投資信託財産総額	1,739,872	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月22日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=110.78円です。

(注3) ダイワ外貨建て日本社債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(9,158,338千円)の投資信託財産総額(9,426,910千円)に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年2月22日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	3,366,234,905円
コール・ローン等	58,743,754
ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド(評価額)	1,681,128,904
未収入金	1,626,362,247
(B) 負債	1,673,999,908
未払金	1,643,571,372
未払収益分配金	18,570,544
未払信託報酬	11,784,774
その他未払費用	73,218
(C) 純資産総額(A - B)	1,692,234,997
元本	1,857,054,489
次期繰越損益金	△ 164,819,492
(D) 受益権総口数	1,857,054,489口
1万口当り基準価額(C / D)	9,112円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,112円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は164,819,492円です。

■損益の状況

当期 自2018年8月23日 至2019年2月22日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 6,072円
受取利息	5
支払利息	△ 6,077
(B) 有価証券売買損益	285,240
売買益	77,571,081
売買損	△ 77,285,841
(C) 有価証券評価差損益	14,070,105
(D) 信託報酬等	△ 12,538,316
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	1,810,957
(F) 前期繰越損益金	△ 168,214,325
(G) 解約差損益金	20,154,420
(H) 合計(E + F + G)	△ 146,248,948
(I) 収益分配金	△ 18,570,544
次期繰越損益金(H + I)	△ 164,819,492

(注1) 有価証券評価差損益は、有価証券の期末の評価損益と期首との差額です。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注3) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注4) 収益分配金の計算過程は5ページをご参照ください。

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 (税込み)	100円

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ外貨建て日本社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-08）が投資対象としている「ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド」の決算日（2018年9月25日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2019年2月22日）現在におけるダイワ外貨建て日本社債マザーファンドの組入資産の内容等を9～10ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ外貨建て日本社債マザーファンドの主要な売買銘柄 公 社 債

（2018年8月23日から2019年2月22日まで）

買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Nippon Life Insurance Co (日本)	4.7% 2046/1/20	223,775	Nippon Life Insurance Co (日本)	5% 2042/10/18	752,208
			ORIX Corp (日本)	2.95% 2020/7/23	549,866
			Sompo Japan Insurance Inc (日本)	5.325% 2073/3/28	527,179
			Meiji Yasuda Life Insurance Co (日本)	5.2% 2045/10/20	525,009
			Sumitomo Life Insurance Co (日本)	6.5% 2073/9/20	505,110
			Fukoku Mutual Life Insurance Co (日本)	6.5% 永久債	488,423
			Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd (日本)	7% 2072/3/15	454,539
			Nissan Motor Acceptance Corp (アメリカ)	2.55% 2021/3/8	398,169
			Mizuho Financial Group Cayman 2 Ltd (ケイマン諸島)	4.2% 2022/7/18	291,703
			Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The (日本)	3.75% 2024/3/10	270,556

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2019年2月22日現在におけるダイワ外貨建て日本社債マザーファンド（3,999,337千円）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	うちBB格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
		千アメリカ・ドル	千円			%	%	%
アメリカ	千アメリカ・ドル 42,100	千アメリカ・ドル 43,047	千円 4,768,786	% 94.6	% -	% 84.1	% 10.5	% -

(注1) 邦貨換算金額は、2019年2月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2019年2月22日現在							
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社 債 券	3.6500	千アメリカ・ドル 3,500	千アメリカ・ドル 3,521	千円 390,083	2025/07/23
	Nissan Motor Acceptance Corp	社 債 券	2.5500	1,400	1,367	151,498	2021/03/08
	Meiji Yasuda Life Insurance Co	社 債 券	5.2000	3,400	3,509	388,806	2045/10/20
	Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The	社 債 券	4.0000	3,800	3,646	404,007	永久債
	Mitsui Fudosan Co Ltd	社 債 券	3.6500	3,000	3,004	332,801	2027/07/20
	Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd	社 債 券	7.0000	3,200	3,444	381,604	2072/03/15
	Sumitomo Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	3,200	3,470	384,440	2073/09/20
	Nippon Life Insurance Co	社 債 券	5.0000	1,400	1,436	159,090	2042/10/18
	Nippon Life Insurance Co	社 債 券	4.7000	2,000	2,007	222,439	2046/01/20
	Fukoku Mutual Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	3,400	3,655	404,900	永久債
	Sompo Japan Insurance Inc	社 債 券	5.3250	3,400	3,506	388,505	2073/03/28
	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	社 債 券	3.7500	3,400	3,450	382,264	2024/03/10
	Mizuho Financial Group Cayman 2 Ltd	社 債 券	4.2000	3,400	3,422	379,126	2022/07/18
	Mizuho Bank Ltd	社 債 券	3.7500	1,000	1,013	112,309	2024/04/16
	Mitsubishi Corp	社 債 券	3.3750	2,600	2,589	286,907	2024/07/23
合 計	銘 柄 数 金 額	15銘柄		42,100	43,047	4,768,786	

(注1) 邦貨換算金額は、2019年2月22日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

運用報告書 第9期 (決算日 2018年9月25日)

(計算期間 2018年3月23日～2018年9月25日)

ダイワ外貨建て日本社債マザーファンドの第9期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等
運用方法	<p>①主として、日系企業が発行する外貨建ての社債等に投資することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。</p> <p>※日系企業とは、日本企業もしくはその子会社をいいます。</p> <p>※社債等には、日本の政府機関、地方公共団体等が発行する債券を含みます。</p> <p>②運用にあたっては、以下の点に留意します。</p> <p>イ. 投資対象は、主として日系企業が発行する米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての社債等とします。</p> <p>ロ. 流動性を確保するため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての海外の国債やコマーシャル・ペーパー等に投資することがあります。</p> <p>ハ. 債券の格付けは、取得時においてBBB格相当以上（R&I、JCR、S&P、フィッチのいずれかでBBB-以上またはムーディーズでBaa3以上）とします。</p> <p>ニ. 金利リスク対応のため、米ドル、ユーロおよび豪ドル建ての債券先物取引を利用することがあります。</p> <p>③為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p>
株式組入制限	純資産総額の10%以下

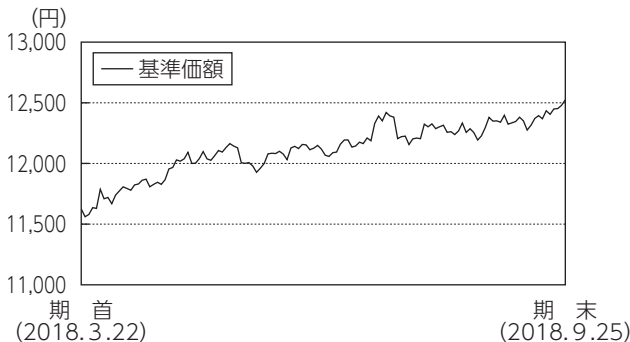
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
	円	騰 落 率		
(期首) 2018年3月22日	11,625	-	95.9	-
3月末	11,709	0.7	96.3	-
4月末	12,019	3.4	98.4	-
5月末	11,961	2.9	98.8	-
6月末	12,159	4.6	96.6	-
7月末	12,204	5.0	97.6	-
8月末	12,324	6.0	97.7	-
(期末) 2018年9月25日	12,524	7.7	97.9	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注3) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。
 (注4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,625円 期末：12,524円 騰落率：7.7%

【基準価額の主な変動要因】

主として日系企業が発行する米ドル建ての社債に投資した結果、社債金利の上昇(債券価格の下落)はマイナス要因となったものの、保有債券からの利息収入や円安米ドル高がプラスに寄与したため、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

米国債券市場では、国債や社債の金利が上昇(債券価格は下落)しました。

期首より、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどを背景に金利は上昇傾向となったものの、2018年5月後半に入ると、イタリアの政治情勢に対する懸念が高まり、金利は急速に低下しました。その後は、イタリアの政治情勢への懸念が和らいだことに加え、FOMC(米国連邦公開市場委員会)で利上げが実施されたことや雇用統計で賃金上昇率が予想以上の伸びになり、インフレ率の上昇が懸念されたことを背景に、金利は上昇しました。

こうした環境下、米ドル建ての社債については、期首より市場のリスク回避姿勢が強まったことを背景にスプレッド(国債に対する上乗せ金利)が拡大したものの、2018年6月以降は反転し、期末

にかけて拡大幅を縮める展開となりました。

○為替相場

米ドルは対円で上昇しました。

期首より、米中貿易摩擦への懸念が後退したことや米国金利の上昇などを背景に、米ドル円は上昇しました。2018年5月後半には、イタリアの政治情勢に対する懸念から円高圧力が一時強まりましたが、その後は、FOMCにおいて利上げの加速が示唆されたことや株価が堅調に推移したことなどから、米ドル円は上昇する動きとなりました。7月後半からは、日銀が長期金利の上昇を容認するとの観測から円高圧力が強まり、米ドル円は上値が重い展開が続いたものの、9月以降は、米国金利の上昇等を背景に米ドル円は上昇しました。

◆前期における「今後の運用方針」

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、金融セクターを軸としたポートフォリオを維持することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす方針です。

◆ポートフォリオについて

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、流動性や利回り面で投資妙味のある金融セクターを軸とするポートフォリオを維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として日系企業が発行する米ドル建ての債券に投資し、金融セクターを軸としたポートフォリオを維持することにより、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざす方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	1
(保管費用)	(1)
(その他)	(0)
合 計	1

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

■売買および取引の状況

公 社 債

(2018年3月23日から2018年9月25日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカ・ドル -	千アメリカ・ドル 13,073 (-)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未済は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年3月23日から2018年9月25日まで)

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
			Chiba Bank Ltd/The (日本)	2.75% 2020/7/29	321,258
			Mitsubishi UFJ Lease&Finance Co Ltd (日本)	2.5% 2020/3/9	217,603
			Nippon Life Insurance Co (日本)	5% 2042/10/18	171,470
			Sompo Japan Insurance Inc (日本)	5.325% 2073/3/28	159,951
			Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd (日本)	7% 2072/3/15	120,562
			Sumitomo Life Insurance Co (日本)	6.5% 2073/9/20	120,159
			Mitsubishi UFJ Trust & Banking Corp (日本)	2.65% 2020/10/19	110,258
			Fukoku Mutual Life Insurance Co (日本)	6.5% 永久債	95,686
			Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The (日本)	7.25% 永久債	60,206
			Meiji Yasuda Life Insurance Co (日本)	5.2% 2045/10/20	45,999

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未済は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	当			期			未		
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 90,600	千アメリカ・ドル 92,262	千円 10,427,461	% 97.9	% -	% 78.1	% 14.6	% 5.2	

- (注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注3) 額面金額、評価額の単位未済は切捨て。
 (注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区 分	銘 柄	種 類	期		末		償 還 年 月 日
			年 利 率	額 面 金 額	評 価		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社 債 券	3.6500	3,500	3,436	388,437	2025/07/23
	Nissan Motor Acceptance Corp	社 債 券	2.5500	5,000	4,881	551,690	2021/03/08
	Meiji Yasuda Life Insurance Co	社 債 券	5.2000	7,600	7,733	873,983	2045/10/20
	Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The	社 債 券	4.0000	6,000	5,655	639,128	永久債
	Mitsui Fudosan Co Ltd	社 債 券	3.6500	3,000	2,944	332,794	2027/07/20
	Mitsui Sumitomo Insurance Co Ltd	社 債 券	7.0000	7,000	7,612	860,364	2072/03/15
	Sumitomo Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	7,200	7,830	884,946	2073/09/20
	Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The	社 債 券	7.2500	1,000	1,085	122,626	永久債
	Dai-ichi Life Insurance Co Ltd/The	社 債 券	5.1000	1,000	1,017	114,983	永久債
	Nippon Life Insurance Co	社 債 券	5.0000	7,400	7,564	854,956	2042/10/18
	Fukoku Mutual Life Insurance Co	社 債 券	6.5000	7,500	8,095	914,927	永久債
	ORIX Corp	社 債 券	2.9500	5,000	4,927	556,917	2020/07/23
	Sompo Japan Insurance Inc	社 債 券	5.3250	7,600	7,866	889,015	2073/03/28
	Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ Ltd/The	社 債 券	3.7500	5,800	5,766	651,753	2024/03/10
	Sumitomo Mitsui Banking Corp	社 債 券	3.9500	2,000	2,011	227,332	2024/01/10
	Mizuho Financial Group Cayman 2 Ltd	社 債 券	4.2000	6,000	5,991	677,211	2022/07/18
	Mizuho Bank Ltd	社 債 券	2.9500	2,000	1,937	218,985	2022/10/17
	Mizuho Bank Ltd	社 債 券	3.7500	1,000	991	112,092	2024/04/16
Mitsubishi UFJ Lease&Finance Co Ltd	社 債 券	2.7500	1,000	982	111,086	2020/10/21	
Mitsubishi Corp	社 債 券	3.3750	4,000	3,930	444,227	2024/07/23	
合 計	銘 柄 数 金 額	20銘柄		90,600	92,262	10,427,461	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

ダイワ外貨建て日本社債マザーファンド

■投資信託財産の構成

2018年9月25日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	10,427,461	97.7
コール・ローン等、その他	240,599	2.3
投資信託財産総額	10,668,060	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、9月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.02円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（10,607,890千円）の投資信託財産総額（10,668,060千円）に対する比率は、99.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年9月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	10,668,060,819円
コール・ローン等	143,152,834
公社債(評価額)	10,427,461,186
未収利息	97,446,799
(B) 負債	19,200,390
未払解約金	19,200,000
その他未払費用	390
(C) 純資産総額(A - B)	10,648,860,429
元本	8,502,447,430
次期繰越損益金	2,146,412,999
(D) 受益権総口数	8,502,447,430口
1万口当り基準価額(C/D)	12,524円

* 期首における元本額は10,141,968,061円、当期中における追加設定元本額は1,263,584円、同解約元本額は1,640,784,215円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ外貨建て日本社債ファンド2014-03（為替ヘッジあり）3,700,974,250円、ダイワ外貨建て日本社債ファンド2014-03（為替ヘッジなし）302,703,622円、ダイワ外貨建て日本社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-08 1,521,331,206円、ダイワ外貨建て日本社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-10 681,960,792円、外貨建てニッポン社債ファンド2015-03（為替ヘッジあり/限定追加型）459,360,694円、外貨建てニッポン社債ファンド2015-03（為替ヘッジなし/限定追加型）260,034,635円、外貨建てニッポン社債ファンド（為替ヘッジあり）2015-09 338,955,059円、外貨建てニッポン社債ファンド（為替ヘッジあり）2016-03 1,237,127,172円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,524円です。

■損益の状況

当期 自2018年3月23日 至2018年9月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	268,734,007円
受取利息	268,744,606
支払利息	△ 10,599
(B) 有価証券売買損益	583,185,647
売買益	775,660,329
売買損	△ 192,474,682
(C) その他費用	△ 652,030
(D) 当期損益金(A + B + C)	851,267,624
(E) 前期繰越損益金	1,647,924,744
(F) 解約差損益金	△ 353,015,785
(G) 追加信託差損益金	236,416
(H) 合計(D + E + F + G)	2,146,412,999
次期繰越損益金(H)	2,146,412,999

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。